JAC創立１００周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2)記載者氏名:	田島　祥光	会員番号:	13058	事務局整理記入欄			北海道－212
分水嶺区分:	三川台分岐～H0865三川台			(3)山行日:	2005年	8月	19日	(4)天候	曇りのち雨

(5) 参加者氏名および会員番号

						サポート要員氏名および会員番号	
ＣＬ金曽　朗	会友 (入会申請中)	漆崎裕子	13041	鈴木貞信	13645		
ＳＬ中村喜吉	10978	田島祥光	13058	中谷秀子	13657		
ＳＬ助田陽一	12995	北守　清	13077	大畑博子	14041		
助田梨枝子	12996	大崎勝子	13269				
			計		１１名	計	名

(6) 山行記録・位置確認 (出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

ｺｰｽ概略:	俵真布台地林道車止～扇沼山～三川台												
ｱﾌﾟﾛｰﾁ:	帯広・札幌～美瑛町～俵真布台地林道車止												
地点ｺｰﾄﾞ	地点名	2.5万分の1地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着時刻	出発時刻	道の状況	(8)～(11)の特記事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	俵真布林道台地	トムラウシ山	142	44	19.50	43	32	25.70	1,147.0		9:45		(8), (9), (10)
分水嶺到達点	三川台分岐	〃	142	48	26.81	43	31	43.64	1,773.3	15:30	15:40	A-2	(8), (9)
分水嶺離別点													
歩行終了点H0865	三川台台地C1		142	48	33.38	43	31	35.75	1,704.3	15:55		A-2	(9), 幕営地
											総歩行時間 (休憩時間を除く):		5:10

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点ｺｰﾄﾞを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

俵真布台地林道出発地点から三川台Ｃ１までは人工施設はなく、分岐地点の道標のみである

(9) 水および植生に関連した特記事項

俵真布台地林道登山口から扇沼山までは最初エゾマツ、トドマツなどの針葉樹林帯、高度が上がるとダケカンバ、ミヤマハンノキにかわる。
頂上付近ではハイマツにかわる。
扇沼山から三川台分岐までの稜線上はエゾツガザクラ、ハクサンイチゲなどの高山植物帯と低いハイマツ帯である
三川台分岐からＣ１までは腰ぐらいの高さのハイマツ帯、少し下がった台地には大小数箇所の雪渓の解けた水による池が点在している。

(10) その他の特記事項

俵真布台地林道入口は上川森林管理所の鍵がかかっており入林の際は許可が必要。
最終車止地点では１５台程度のスペースがある。

(11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: